

# アメリカ新保守主義

～ネオコンとイラク戦争～

平成21年10月30日

中野 翔太

## 1 はじめに

近年、世界情勢は9.11テロの後、アフガニスタンやイラクでの戦争など紛争が絶えず、混迷している。これらの戦争を主導したアメリカでは、「ネオコン」と呼ばれる新保守主義派が当時のブッシュ政権の中核に多数存在した。彼らネオコンがアフガン・イラク戦争を推進し、さらなる戦場を求め世界を揺るがしてきた。現在、アメリカの政権は民主党のオバマ政権に政権交代したが、共和党内ではいまだ強い影響力を維持している。今回の勉強会では、アメリカのネオコンについて主にイラク戦争をもとにみていく。

## 2 新保守主義

1970年代に登場した保守思想の新たな潮流である。経済政策では小さな政府の立場をとり、伝統や道徳を重視する思想である。アメリカのレーガン主義、イギリスのサッチャリズム、日本の中曽根政権が代表的なものである。

これは保守主義が国際的に新保守主義の名のもと、事実上の進歩主義として時代に適応したものといえる。

## 3 ネオコンとは

ネオコンとはネオ・コンサバティブ（新保守主義）の略称である。このネオコンが登場したのは1950年代後半から1960年代半ばである。

## 4 ネオコンの歴史

○ネオコンの第一世代…主に言論界

○政治世界で活躍する次世代のネオコン…理想主義から現実主義へ変化

○ブッシュ政権…ポール・ウォルフィッツ国防副長官やリチャード・パール国家防衛政策委員長が主なネオコンとされている。

## 5 イラク戦争からみるネオコン

○現代の好戦的シオニズムとイスラモファシズム

「イスラム」と「ファシズム」を合わせたイスラモファシズムという造語。

○ネオコンの主張

テロを根絶する戦いをしなければならない→イラクはテロリストを支持しているので攻撃しなければならない→生物兵器や大量破壊兵器を保有しているので先制攻撃しなければならない→中東イスラム社会を開放し、民主化しなければならない

○ネオコンとキリスト教右派

ネオコンと反ユダヤのキリスト教右派は本来対立するはずだが、イスラム世界への強い反発により両者は接近した。反ソ、中絶禁止という考えを共有していることもあり、9.11テロ、イラク戦争後キリスト教右派のアメリカ至上主義とネオコンの思想はより強く結びついた。

## 6 おわりに

ネオコンは当初の新保守主義から逸脱し、シオニズムやキリスト教右派という異なる主義主張と手を組むことで、アメリカ新保守主義というものが誕生したと考える。今回は保守主義の中でも特にネオコンのイラク外交をみてきたわけであるが、幅広く検証する時間がなく深くみていくことができなかった。今回の勉強会ではネオコンの対イラク外交をみてきたこともあり、現在は日米ともに革新政党が政権を担っているが、今後ネオコンを含

めどのような理念のもとに国際外交を行えばよいかを議論していきたい。

#### 参考文献

久保文明 「G・Wブッシュ政権とアメリカの保守勢力-共和党の分析-」 2003年 日本国際問題研究所

田原牧 「ネオコンとは何か」 2003年 世界書院

林健太郎 「新保守主義」 1963年 筑摩書房

広瀬隆 「アメリカの保守本流」 2003年 集英社

三浦俊章 「ブッシュのアメリカ」 2003年 岩波新書

ロバート・ケーガン著 山岡洋一訳 「ネオコンの論理」 2003年 光文社

ローレンス・F・カプラン、ウィリアム・クリストル著 岡本豊訳 「ネオコンの真実」 2003年 ポプラ社